Monthly　H30(2018)　1.　16(火)　早鞆高等学校総務部

The Momogaoka Times

くまモンがやって来た！

【ほんわか三兄弟？：本紙記者撮影】

12 月 18 日(月)、「熊本県営業部長・しあわせ部長」の「くまモン」さんが来校されました。

本校は、毎年 1 年生が集団宿泊で「国立阿蘇青少年交流の家」にお世話になっているご縁もあり、一昨年(2016 年)、熊本地震発生の際には生徒会を中心にいち早く支援のための募金活動に取り組みました。また、吹奏楽部は 9 月の定期演奏会で募金箱を設置し、収益の一部を足して被災地に贈っています。

熊本県は全国から寄せられた温かい支援に対して「くまもとから感謝をプロジェクト」を展開しておられ、その一環としてこのたび本校にもご挨拶に来られたものです。

当日は、まず「くまモン」からのメッセージ、飯田校長との名刺交換、内野 祐葵吹奏楽部長への色紙贈呈、続いて生徒代表とのハグや愉快なくまモン体操が披露され、会場は和やかな雰囲気に包まれました。全校生徒参加の式典後には生徒会執行部・吹奏楽部との交流も行われ、記念写真撮影などで賑やかに盛り上がりました。ゆるキャラくまモンは熊本県の方々にとって温かく力強い存在ですね。

【毎日新聞と山口新聞が取材してくださいました】

早鞆高校の伝統行事「針供養」

12 月 11 日（月)、伝統の「針供養」が生活クリエイト科によって行われました。本校のルーツは 1901 年に阿部ヤス先生が和裁の家塾を開かれたことにさかのぼります。以来戦争中を除いて連綿と受け継がれてきた大切な年中行事です。

式は厳かな雰囲気の中で進められ、生徒代表長田 紫月さんの「針への感謝の言葉」に続いてクリエイト科生徒 103 人が一人ずつ豆腐に針を刺して供養しました。

1 年生の伊藤 愛音さんと中村 真鈴さんは優雅に「神楽舞」を披露し、式典に花を添えました。　【写真は本紙編集長撮影】

最後は飯田校長がパワーポイントを使って「夢をつなぐ」というタイトルでお話しされ、式のあと今年使った針を「針塚」に納めてお開きとなりました。恒例の手作りぜんざいの味は格別でしたね。【今年は読売新聞、朝日新聞、山口新聞、テレビニュースではＮＨＫとＹＡＢが取材してくださいました】

美化美化(ピカピカ)大作戦に226人

12 月 7 日（木)、期末考査終了後に「美化美化大作戦」を実施しました。これは下関市主催のボランティア活動で、学校・企業など各団体がそれぞれ日を決めて参加するものです。

本校は毎年 3 回行っていますが、今年は 1 学期が悪天候のため中止なり、この日が第 1 回目となりました。自由参加のボランティア活動ながら生徒・教員合わせて 226 人の希望があり、学校・東駅・上田中町などの清掃活動に励みました。

世話係の関根先生は「雨が心配でしたが何とかもって良かったです。師走の寒い中を、生徒たちは一所懸命取り組んでくれました。本校は掃除が行き届いてきれいですから、街の美化にもしっかり心を配って欲しいですね」と話していました。次回は 3 月に実施します。

【山口新聞が取材してくださいました】

ファイト！早鞆

【サッカー部】12/16(土)：乃木浜運動公園

下関・長北地区新人大会は下関西高と対戦しました。

前半終わって 0 － 0。 竹内監督は「悪くはないが、特に良いというわけでもない。後半しっかり行こう」と激励。素人の私の目には、ほぼ互角の力ながら後半はやや押しこまれ気味という展開でした。結局、両チーム無得点で前回に続いて PK 戦となり、5 人目ではずしてしまいました。負けたのは残念ですが観戦していて気持ちの良い試合でした。終了後にみんなで声をかけて励まし合う姿は素晴らしい。親しくしている他校の監督が「早鞆はどんどん良くなってますねえ」と言ってました。次はしぶとく勝ちに行こうぜ！！【本紙記者】

【園芸部】フラワーアレンジメント「門松」

いつも学校内を美しい花で飾ってくれる園芸部です。年末には本館正面玄関横の植え込みに「門松」風の作品を作りました。顧問の前田先生にお聞きすると「正月が近づいたので、今年はちょっと工夫してみました」とのこと。

門松、注連飾り（しめかざり）は歳神様がやって来られる依代（よりしろ）です。(ちなみに恵方巻の恵方は歳神様が来られる方角ですね)。今年も早鞆高校にいいことが沢山ありますように。　【作品を見て喜んでおられる飯田校長：本紙編集長撮影】

【吹奏楽部】1/7(日)：下関市生涯学習プラザ

高文連下関地区の演奏会です。この時期、各校とも演奏は今ひとつ冴えませんが、本校はきっちりと「舞い上がれ、悠久の空へ」と「ティコ･ティコ」を演奏しました。バンド全体の音づくりができているので耳に心地よく響きます。ただし「ティコ･ティコ」はいつものノリの良さが感じられず少々堅かったのが残念でした。【副校長】

１２月出席状況 (はやとも「元 気」トライアスロン)

	金 賞 (出席率 100 %)	銀 賞 (出席率 99 %)	銅 賞 (出席率 98 %)	ﾀﾞｲｱﾓﾝﾄﾞ賞 (無遅刻)	パール賞 (無早退)
1 学年		2，4，8	1, 3, 5, 6, 7, 10	10	1，2，3，6
2 学年		1，4，7，8	6	6	1，2，4，7，8
3 学年		2，9	6	2	8，9，10

10月以降、低落傾向に歯止めがかかりません。年間98%は維持したいですね。

～ おめでとう ～　記録は1月９日(金)まで　市内3位・県内ﾍﾞｽﾄ8以上を掲載

☆ 吹奏楽部：ヤマハ青春きらめき賞（副賞としてチューナー、譜面台、メトロノーム）
今年度山口県内の高校で最も新入部員の比率が高い学校に贈られます

○ 吹奏楽部：全日本アンサンブルコンテスト山口県大会
クラリネット四重奏（西嶋 乃亜 ・ 辻原 琉季 ・ 網根 将人 ・ 柏谷 咲希）：金賞